

Rosario Quarterly Information



広報 ロザリオ

第151号

社会福祉法人
ロザリオの聖母会
千葉県旭市野中4017
Tel (0479) 60-0600
ホームページアドレス
<http://www.rosario.jp>
Eメールアドレス
honbu@rosario.jp



目次

巻頭写真「佐原聖家族園 女性外出／成田ゆめ牧場」	1	「ここからサロン」共同募金会助成事業	10
平成31年度事業計画概要	2	寄附者御芳名	10
理事長就任挨拶	3	NHK歳末たすけあい	10
施設・事業所長 新任のご挨拶	4	職員募集のお知らせ	11
ロザリオの聖母後援会より	7	銚子商業高等学校吹奏楽部スプリングコンサート	12
ご寄附によって、海の星病棟生まれ変わる	7	寄附者御芳名	11
日本財団夢の貯金箱自販機導入	7	ロザリオの聖母会次世代育成支援行動計画	12
浴室改修工事完了	8	ロザリオの聖母会女性活躍推進法行動計画	13
第27回合同研修発表会	8	フォトギャラリー	14
新入者紹介 / 今年度の入職員	9	行事予定 / ボランティア募集のお知らせ	16

平成31年度事業計画概要

理事長 石毛敦

本年度は平成から令和への元号変更の年となります。平成と言う

時代を経済の面から概観すると、バブル経済の発生と崩壊、護送船団方式による社会主義的色彩の強い資本主義体制から、構造改革・規制緩和と言う名のもと個人の自立と自己責任を求める新自由主義による競争社会・格差社会への変貌、そして財政出動と金融緩和を主眼とする現在のケインズ主義的なアベノミクスやグローバルリズムの波に巻き込まれた現状に至っています。

テクノロジの面ではICT技術の発達がコミュニケーションの在り方や人の意識にまで影響を及ぼしています。

国内の大きな懸念である高齢化と少子化の同時進展、その結果としての就業人口の減少は目の前に大きく横たわっています。戦争、自然災害、飢饉や疫病による大量の人口減を除いて、平和で豊かな時代に人口が減少していく事態

は、歴史上に例のないことと思われま

政府も民間も前例のない事態に手探りで立案、対応しているようにも感じますし、決定打がないようにも感じます。施策が有効か否かは結果を見るまでは判断できません。

海外に目を向ければ、アメリカと中国の覇権争い、自由貿易と保護貿易、グローバルリズムとナショナリズム、民主的体制と独裁体制が対立して、中東や朝鮮半島では紛争の火種が絶えません。



混乱・混乱・混沌とした価値観倒錯の時代ではありますが、先の見通せない過去の教訓が生かし辛い時代であるからこそ、「光の当たりにくい人々ともに歩む」と言う創設理念に立ち戻り、羅針盤や灯台としたいと思ひます。理念

を守るため環境が激変する最中であつては、適者生存と言う言葉のように状況や周囲に合わせ必要となります。いつまでも従来の方法論やアプローチに拘泥しては、時代の変化に取り残される可能性もあります。変えるべきところは変え、守るべきところは守る、この二つを峻別する

思慮深さや謙虚さも必要となります。周囲の状況を注視しつつ、新しい時代への準備を進めたいと思ひます。

具体的には、我々の本務である利用者サービスに関しては、利用者個人の権利尊重と擁護、質の高い適時のサービス提供、施設・設備の改善や整備を、職員に関しては快適に勤務できるよう職場環境の改善維持を、これ等を下支えするガバナンス、コンプライアンスや内部統制の向上を継続した目標とします。

また本年度の重点としては、

- ① 法人の中長期的なヴィジョン・方向性・価値観を検討する協議の場の立上げ
- ② 経営資源を有効に活用するため施設・事業所の再編成の検討及び着手
- ③ 脆弱な財務基盤や不安定な収支水準の施設・事業所の強化・健全化のための検討と対応
- ④ 求人難に対応するため採用専担部門の設置

に取り組んでいきたいと思ひます。

理事長就任挨拶

理事長 石毛敦

この度は理事会の決議で本年4月1日から理事長という大任を仰せつかることになりました。その責任の重さに身の引き締まる思いをいたしております。

ロザリオの聖母会は1931年（昭和6年）にカトリック司祭で外科医師でもあった戸塚文卿神父がナザレトハウスと言う結核療養所を東京市外荏原（現在の品川区荏原）から矢指村野中（現在の旭市野中）に移築したことを起源とします。

1935年（昭和10年）には戸塚神父個人の借財やレオ・ウオード神父による主として欧米のカトリック教会からの寄付金を基にして増築工事を開始し病院組織になり、名称も海上寮と改め、この際に司祭館（現在の土居記念館）も建立しています。

その後、1937年（昭和12

年）には三井報恩会（三井財閥）、原田積善会（鴻池財閥）、服部奉公会（服部セイコー）の慈善団体から寄附を受けて、土地の買い増し、外気小屋、レントゲン施設を建設しました。翌1938年（昭和13年）には付属聖堂（現在の戸塚記念館）が完成し、これを以て一連の建設工事が完了しました。

1939年（昭和14年）8月に戸塚神父が帰天した後は、海上寮の経営を聖ヨハネ会が引き継ぎました。1945年（昭和20年）には太平洋戦争の戦況悪化により病院閉鎖を決定し、同年5月には日本医療事業団に売却しました。

戦後の1947年（昭和22年）には聖フランシスコ会（カトリック修道会）司祭の稲用神父の提言により、宗教法人「聖フランシスコ友の会」が日本医療事業団から海上寮を買い戻しました。小原ケイ初代理事長の私財と聖フランシスコ会カナダ管区からの資金が財

源であったようです。この宗教法人は小原ケイ理事長が稲用神父の指導と協力の下、設立した法人で、この法人が1952年（昭和27年）に社会福祉法人ロザリオの元后会として改組されて、小原ケイ、中澤喜み子、和田ハツ江、長岐久子の法人創設者が中心となり新制法人として再出発しました。

稲用神父と小原ケイ理事長は新たな修道女会を創立する意向を持っていましたが、カトリック教会当局の勧めにより、市井の社会福祉法人として運営に当たることになったようです。

本会の姉妹施設として、戦前の海上寮創設後に戸塚神父が開設した東京小金井市の桜町病院（現在は聖ヨハネ修道女会が経営）や山梨県の富士聖ヨハネ学園があります。また、新宿中落合の聖母病院は戸塚神父が初代院長を務めていました。

1956年（昭和31年）には海上寮療養所に精神神経科を併設、1971年（昭和46年）には結核病棟を廃止、精神神経科の病院と

なりました。

その後は細淵元理事長の精力的な陣頭指揮の下、1988年（昭和63年）聖母療育園開設、1989年（平成元年）「ロザリオの元后会」から「ロザリオの聖母会」に改称、1991年（平成3年）聖マリア園開設、1994年（平成6年）聖家族園開設、その後の入所、通所、グループホーム、相談系事業所の開設と現在に繋がる本会の施設群が完成しました。

本会中興の祖ともいえる細淵元理事長の急逝を引き継いで就任された桑島前理事長は「先人たちの流れを受け継ぎカトリックの精神で運営して欲しい」との遺志に基づいて、理事長、聖母療育園園長、医師と一足ならず三足の草鞋で様々なご苦労の中、殆ど休みも取らずに尽力されておりました。本当に頭が下がる思いです。

戸塚文卿神父から始まる偉大な先人や歴代の理事長方々と比べたら、知識、人格、識見、経験と比べべくもありませんが、

『神は知恵ある者を恥じ入らせるために、世の愚かな者を選び、強い者を恥じ入らせるために、世の弱い者を選びました。また、神は世の取るに足りない者や軽んじられている者を選びました。すなわち、力ある者を無力なものにするため、無に等しい者を選ばれたのです。それは、誰一人、神の前で誇ることがないようにするためです。(コリント人への第一の手紙1・27〜29)』

の聖句を励みや拠り所とし、今回の就任も神の御旨・計らいであると信じ、私自身は「愚かな者、弱い者、取るに足らない者、軽んじられている者、無に等しい者」に過ぎませんが、カトリック教会を経営母体に持つ本会の特色を生かして、先人のカトリック精神を受け継ぎ次世代に繋げていくために、目の前の課題に精一杯取り組んで行きたいと思えます。

皆様のご支援とご協力を賜り、努力していく所存ですので何卒よろしくお願いいたします。

施設・事業所長

聖家族園

園長 古山勇一

この度、聖家族作業所より異動となり、聖家族園の施設長に就任いたします古山勇一と申します。私は、平成5年にロザリオの聖母会に入職し、勤続25年間お世話になっておりますが、この度の辞令に際して、改めて身の引き締まる思いで、この春を迎えます。

初めの勤務先は、海上療養所で精神看護を学びました。14年近く勤務させていただき、その後、聖家族園の主任として、生活科に配属となりました。精神看護から障害福祉への異動は、考えを根幹から作り変える作業が必要でしたが、利用者に対しての直接的な関わりは、何一つ変わることなく、楽しく関わらせていただきました。その後、聖家族作業所に異動となり、通所事業所の特性や地域で暮らす障害者の方々について、実情を知ることができました。この度、このような経過を経て、聖

新任のご挨拶

家族園に戻ることとなりますが、少しでも成長した姿を見せられるように頑張りたいと思えます。

8年経過の中で、障害福祉制度も大分様変わりしているように思えます。障害者自立支援法から障害者総合支援法に・・・地域福祉の考え方も進み、単純にグループホームに移行すれば良いという時代ではなくなってきています。今後においては、地域全体で、障がい児者を支える仕組み「地域生活支援拠点」や、いつまでも安心して福祉や介護サービスを受けられる形「共生型サービス」などを法人全体やその枠を超えて、協力を行っていきたいと思えます。しかし、一番重要な事は、その仕組みや制度をどのような気持ち、精神で行っていくかが大切だと思えます。

今後においても、私達が一番近くにいたる教育者、利用者の皆さんやご家族と共にのんびりと精一杯、毎日を過ごしていきたいと思えます。よろしくお願いいたします。

聖家族作業所

所長 神田睦樹

この度、4月1日付で聖家族作業所所長を拝命致しました。よろしくお願ひ致します。古山前所長同様よろしくご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、私のロザリオ歴ですが、平成13年に聖母療養園に入職し、その後、佐原聖家族園、聖家族園を経験し、聖家族作業所が4事業所目となります。入所施設しか経験していない事もあり、不安がほんの少し。新たな場での楽しみがたくさん。そんな心境です。

今までは朝出勤したら、利用者が出迎えてくれて、帰る時には見送ってくれていましたが、4月からは利用者を出迎える側になり、見送る側になるのだな、と不思議な感覚です。

私が入職した時代はのどかなもので、業務内容は、みんなと一緒に汗をかき、一杯のお茶のおいしさを共有し、共に泣いたり笑ったり。一日の中に喜怒哀楽が詰め込まれていました。ここ最近では立場も変わり、支援業務以外に少々堅苦しい部分も増え、やれ記録が、

人員配置が、コンプライアンスが、加算が、会議がと、昔とは違う部分での考え事が増えてきました。もちろん事業所運営では大事な部分ではあるのですが、一番大切な部分ではないのだろうか、と思っています。

利用者と職員が施設事業所の宝であり、一番大切である。この考えを胸に一歩ずつ前に進んでいければと考えています（利用者・職員の為に記録や配置やコンプライアンスを大事にするのですよね。わかっていきます。苦手な部分なので一生懸命勉強します）。福祉の仕事に携わって、一番好きな風景が利用者と職員が楽しそうにしている事です。そして、その輪には入ってほしいと思います。

利用者が安心して通える場・職員が安心して働ける場・所長がそれを見て大切な事とは何かを再確認する場、そんな場が私の望みです。

今は考えも未熟であり、目の前の事を一つひとつ懸命にこなしていく事しかできません。皆様からの愛情がこもった叱咤激励を受けながら事業所運営に努めていきたいと思えます。

まだまだ若輩者ではありませんが、今後もご指導ご鞭撻をよろしくお願い致します。

聖ヨセフつどいの家

所長 中野仁敦

この度前任杉田所長より業務を引き継ぎ着任した中野と申します。私は平成8年4月に旧身体障害者療護施設聖マリア園に入職しました。当時、支援員はご利用者様から寮母さんと呼ばれていた時代です。その後福祉を取り巻く環境が大きく変化し、平成23年に障害者支援施設 聖マリア園と名称が変更となり、気が付けば23年間に渡り、聖マリア園に在籍し、支援員業務やサービスマニエールを務めてまいりました。

聖ヨセフつどいの家は、香取地区に住む重症心身障害者のご家族の要望を受け、佐原聖家族園の隣地に平成15年4月に開所したつどいの家が前身です。その後佐原聖家族園通所部へと変化し、障害者自立支援法の制定に伴い生活介護事業所、放課後等デイサービス事業、児童発達支援の3事業を一体的に行う多機能型事業所と移行し

ていきました。この流れの中で地元特別支援学校に通う重度重複障害児の保護者会から、学校卒業後に安心して通える地域生活の場「日中活動施設に関する要望書」が香取市に提出されました。その後香取市と協議を繰り返し、結果、旧高萩小学校の建物の無償譲渡と敷地の無償貸与という形で施設整備が行われ平成25年7月に場所を旧高萩小学校に移転し現在に至っております。

私が初めて聖ヨセフつどいの家を訪問したのが2年前程前の特殊浴槽の見学です。訪問した際に感じたのは、旧小学校という施設の大きさと体育館。中に入ると児童達の楽しそうな声が響いていたのが強く印象に残っていました。

前任の杉田所長は聖ヨセフつどいの家を土台から作られ、ご利用者様が中心となっている文化を職員と共に築かれました。その意志を引き継ぎ、今まで培った経験を生かしながら、職員一丸となって施設づくりに励んでいきたいと思えます。

ご利用者様の意志及び人格を尊重し、個々の能力に応じた、生きがいのある充実した生活を送れる

よう施設運営に務めていきたいと思えます。まだまだ未熟者ではありますが、何卒ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

友の家

所長 辻内沙由里

この度、地域生活支援センター友の家所長に着任いたしました辻内と申します。前任の白井所長から友の家の引き継ぎをさせていただきました。今回は、香取障害者支援センター所長との兼務ということになります。皆様にご指導いただきながら役割に添えていくよう邁進させていただきます。

さて、「己の欲せざる所、人に施すことなかれ」という言葉があります。自分がされたくないことを人にはしてはいけないという意味の言葉です。毎日たくさんの人と人同士が関わるのが福祉の仕事です。人と人が折り合う業務ですので、良い部分もそうでない部分も見えてきたりもします。最近では時事問題として大きく報道されていたりもします虐待事案、いじめ、パワハラやセクハラ等もその

一部だと思えます。自分がされたら嫌なことを無自覚にしてしまう人が多くなってきているのではないかと思います。「自分がされたら嫌なことを人にはやってはいけない」このシンプルな原則を心に置きながら、日々、友の家を利用される皆様、利用しやすい場所創りを目指し、相談支援業務、人と人同士の関係を大事にしていきたいと思っております。

地域生活支援センター友の家は、平成11年4月に指定を受け、平成31年4月で開所して20年目を迎えるセンターです。これまでもたくさんの方々が関わり、皆様と創り上げてきたセンターです。しかしながら、先にも述べましたが、障害のある方が地域生活を送る中で、私達の気が付かないところで、生活のしにくさを感じてたり、傷ついていたりということがまだまだあるかと思えます。そんな時に寄り添える、ほっとできる場所、そして活動を通じて社会との交流を生み出せる場所が友の家です。障害のある方等の地域生活をお手伝いする相談支援、生活支援、地域交流活動等を備えた、地域活動支援センターI型を旭市、

匝瑳市から受託しています。また、医療、福祉、そして地域の社会基盤との連携強化のための調整、障害に対する理解促進を図るための普及啓発等の事業を実施しています。指定特定相談支援事業では、地域の中で障害のある方等が生活しやすいよう障害福祉サービス調整等をお手伝いさせていただいております。そして、昨年度から引き続き精神障害のある方にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業を千葉県から受託をいただきました。地域で生活する障害のある方も含め、すべての皆様が暮らしやすい、心地よいと思える環境創りをお手伝いさせていただきたいと思えます。皆様、お気軽にご利用いただきたいと思います。

20年という節目を迎え、これまで多くの方々に支えられたセンターであったことに感謝し、これから次の一步を踏み出していきたいと思えます。まだまだ未熟ではあります、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

法人本部

事務長 杉田明

このたび、法人本部事務長の職を拝命いたしました杉田です。平成23年4月に当会に入職し、聖家族園、佐原聖家族園での支援員業務、平成25年7月からは聖ヨセフつどの家の所長を務めさせていただきました。どの施設でも非常に充実した時を過ごすことができました。これは、私にとって大きな財産であり、関係の皆様への感謝の言葉しかありません。

これからは現場を離れ、職員の採用や育成を柱に様々な業務に従事することになります。特に職員の採用は、人材不足が社会問題化している昨今、乗り越えるべき大きな課題です。そして、ロザリオの聖母会の未来を左右すると言っても過言ではないほどの非常に責任の重い仕事です。これまでの職業人生で、これほどまで大きな課題に挑戦することを許されたことはなかったと記憶しています。そして、今、このようなチャレンジの機会をいただけたことに、一抹の不安と大きな喜びを感じています。

もう30年以上も前のことではありますが、同じような感覚を覚えた時がありました。高校最後の夏の大会3回戦、優勝候補筆頭である甲子園常連校との対戦前日のこと練習を終え監督から「明日の相手が怖いかな？怖いやつは手を上げろ」と言われ全員の手が上がりました。それもそのはず、春の練習試合でありえないくらいの大差で負けた相手です。しかし、結果は完全な勝利を収めることができました。恐怖心は拭い去れないものの、不思議と負ける気がしなかった、むしろ最後の大会で戦えることに喜びを感じていたように記憶しています。

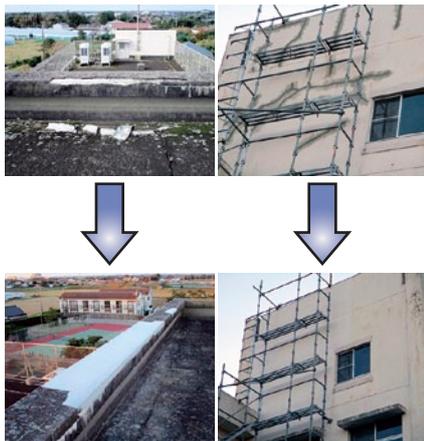
「花よりも、花を咲かせる土となくれ」

この言葉は、石川県にある星稜高校で長く硬式野球部の監督を務めた山下氏の言葉で、私の心の拠り所とさせていただいております。ご利用者の皆様はもとより、当会で働く職員や関係する皆様のお顔を花が咲き誇れるように、微力ではありますが精一杯努めて参ります。ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

ロザリオの聖母後援会より

海上療養所 事務部長 野中猛夫

海上療養所 海の星病棟は、築後40年以上が経過しました。永年の使用で建物各所の劣化が目立ち、毎年実施している建築物の定期調査でも補修や改修の指摘を受けていました。また、給水管も経年劣化により漏水があり緊急対応で凌いでいます。この度、平成30年度後援会よりご寄附を頂き、病棟の外壁、屋上、非常用照明灯、給水管等の一部改修を行うことができました。今回の改修により患者様に安心・安全な治療環境の提供ができれば幸いです。ご寄附を頂きました後援会の皆様にあらかじめ感謝とお礼を申し上げます。



「ご寄附によって、海の星病棟生まれ変わる

海上療養所 院長 加瀬光一

一昨年、海の星病棟の廊下の暗さに嘆いた関係者の方から高額のご寄附をいただきました。そのご寄附を使って昨年10月海の星病棟1階、2階の廊下の改修工事をすることができました。改修工事は天井、壁紙、照明や廊下の床にまで及び、今までより暖色系の色彩のベージュでまとめ、とても落ちついた明るい廊下となりました。

高額のご寄附のため、素材や色調はご寄附いただいた方に選んでいただきましたが、その時の笑顔が、とてもうれしそうなお様子で、この方は本当に海上療養所



を愛してくださっているんだなと感じました。まさに私財をなげうって私どもを支えていただきました。入院されている方達により良い環境を提供することができ、私も喜びにたえません。本当にありがとうございます。この他にも当院は後援会の皆様をはじめ、多くの方からご寄附や補助金をいただいて支えられており、今までも共同浴場の改修やスプリンクラー設備の整備などに使わせていただいております。本当にありがとうございます。この場をお借りしてお礼申し上げます。

日本財団チャリティー自販機導入

聖マリア園 係長 花牟禮香一

聖マリアアデイサービスセンターでは社会貢献活動の一助として「日本財団 チャリティー」自販機を導入しました。

飲料1本ごとに10円を日本財団の社会貢献プロジェクトへ寄附する事となっています。1本あたりの料金も100円からと比較的リーズナブルとなっております。災害時には無償提供を行うことができます。当施設ではこれまで日本財団より車輛の提供を受けるなど、大きな恩恵を受けてきた感謝の意味を込め、間接的な支援としてなるべく多くの方々にご利用していただきたいと思います。



浴室改修工事 完了

聖マリア園 主任 根岸成明

聖マリア園は開園から27年が過ぎ、設備関係の老朽化が目立つようになっていました。特に浴室においては利用者さんも不便を感じる事が増えていましたので、平成30年10月から31年3月にかけて浴室の改修工事を行いました。

当園の浴槽は一般浴、特殊機械浴、チェアー浴の三種類があります。工事期間が半年もあるものの間入浴を中止するわけにはいきません。工事範囲を半分にして前期と後期の二期にすることで入浴支援を続けることができました。工事期間中は解体作業での大きな



音や震動などで利用者さんにはご迷惑をかけたことと思います。申し訳ありませんでした。おかげさまできれいで明るく快適で使いやすい浴室を完成することができました。

今回からより多くの利用者にも対応できるようにストレッチャー浴も導入し4種類の浴槽を整備することができました。これも利用者をはじめ多くの関係者の皆様によるご理解、ご協力のもとでできたことと思っております。この場をお借りし深く御礼を申し上げます。

第27回合同研修発表会

佐原聖家族園 鈴木靖昂

3月6日、第27回目の開催となる合同研修発表会が聖母通園センターにて行われました。毎年、各事業所および施設で事例に対する研究を行い、その成果を発表する場がこの合同研修発表会となっておりますが、今回も例年同様にご登壇され、それぞれの職種ごとに多彩な発表を行っていただきました。

第1席での発表となった海上療養所は精神科デイケアにおけるプログラムの実践を発表していただき、対象者ご本人の「できること」に着目したデイケア運営のあり方をご報告いただきました。

続いて第2席は佐原聖家族園による「施設異動した利用者を通して施設のあり方を考える」という題名の下、パーキンソン病を有する方との関わりを通じて入所施設における支援の実践を発表していただきました。

第3席での発表となったナザレの家あさひは、自己表現が難しい方への支援のあり方について、特

定の行動に着目した上で検証を行い、様々な観点からの支援の実践をご報告いただきました。

第4席は聖家族作業所による「精神重複障害者への支援」という題名の下、知的障害と精神疾患を併せて有している方との関わりを通して、その対応の難しさや真意を探るための取り組みを発表していただきました。

第5席での発表となった聖母療育園はICF（国際生活機能分類）の活用を通して、一人の利用者の全体像をリハビリ専門職や医療スタッフ等、他職種間で見直した結果の報告を行っていただきました。

第6席は聖マリア園によるソフト食の導入における実践の結果を発表していただき、より安全な食事形態を担保しつつも「食の楽しさ」も十分配慮した総合的な食事サービスの提供についてご報告いただきました。

以上、6事業所の発表と海匠ネットワークによる「あさひ子ど



も食堂の支援実践」について発表を行っていただいた後、理事長奨励賞はナザレの家あさひの五味渚礼乃さん、敢闘賞は聖母療育園の中尾彩奈さんがそれぞれ受賞されました。

今年は昨年を上回る130名の方が当発表会に参加され、他職種による事例発表は参加者の方々にとつても数多くの知識を得る事ができた実りある一時となったようです。

最後になりましたが、ご登壇されました発表者の皆様および運営にご協力いただきました皆様、当日ご参加いただきました皆様へ厚く御礼申し上げます。

ナザレの家あさひ



支援員

福森 美沙子
4月よりナザレの家あさひで支援員として勤務されています。明るく穏やかな性格で、これまでグループホームで培った経験をいかして活躍してくれることを期待しています。

聖家族園



支援員

田中 美奈子
2月より常勤となりました。やさしい笑顔で周囲を明るくしてくれそうです。勤務年数も長く、とてもたよりになる存在の方です。

聖マリア園



看護師

小久保 みどり
明るく、意欲的に業務をこなしてくださっています。様々な部署での看護師経験がある方なので、今後の活躍に期待しています。

聖母療育園



調理員

加瀬 玲
勉強熱心で仕事に対してもとても一生懸命に取り組まれています。また、マジメなだけでなくすぐに誰にでも仲良くなれる明るく話しやすい方です。

海上寮療養所



看護補助者

綿谷 好子
2月より勤務しています。精神科での勤務は全く戸惑うことも多いとは思いますが、今まで培った介護の経験を活かして頑張ってください。今後の活躍に期待しています。

新任者紹介

聖家族園



支援員

金谷 愛弓
4月から家族園で働くことになりました。初めてでわからないこともたくさんありますが、明るく楽しく頑張っていきたいと思えます。

聖マリア園



支援員

進藤 このみ
4月から聖マリア園で働かせていただきます。初めてのことばかりですが、一生懸命取り組んでいきたいと思えます。

聖母療育園



支援員

押尾 将光
4月から聖マリア園の支援員として働くことになりました。利用者さんとのふれあいを大切にしながら頑張っていきたいです。

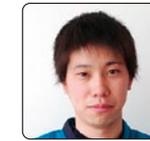
聖母療育園



支援員

門上 望
4月から支援員として聖母療育園に配属になりました。門上望です。1日でも早く利用者の方や職場の皆さんと共に光に向って歩んでいきたいと思っております。よろしくお願ひ致します。

海上寮療養所



看護師

前島 章 吾
4月に入職しました。好きなスポーツで鍛えているので、体力と元気には自信があります。皆さんの笑顔のため一生懸命頑張りますのでよろしくお願ひします。

今年度の新入職員



法人本部



事務員

木内 恵利可
4月1日より本部に配属になりました。まだわからないことばかりなので、早く環境に慣れて仕事をこなせるように頑張ります。

香取就業センター



雇用支援ワーカー

江畑 正史
これまでの就労支援の経験を活かし、地域に密着した活動ができるように頑張ります。宜しくお願いいたします。

聖ヨセフつどいの家



支援員

山口 航平
社会人としての生活に早く慣れるように頑張りたいと思います。保育学校で学んだこと、得意な物づくりを活かして日々、利用者の支援に当たりたいと思います。

聖家族作業所



支援員

加瀬 朋輝
聖家族作業所に配属になりました。加瀬朋輝です。サッカーで鍛えた瞬発力を活かして早く動けるよう頑張ります。よろしくお願ひします。

「ニコ」からサロン」共同募金会助成事業

海匠ネットワーク 所長 英一馬

気のおかげない友人が集まると、ワイワイとお喋りが弾み、笑顔が溢れます。これは、いつもの「ニコからサロン」の風景です。

海匠ネットワークでは、旭市単独事業である、旭市被災要援護者等生活再建相談支援事業を受託し、被災者の方々に定期訪問等を実施し、生活の困りごとなどを聞く巡回型の相談支援を実施しています。

「ニコからサロン」は、この事業において、月に1度マッサージセラピストによる施術や体操などを行う場で、千葉県共同募金会様より助成していただくことで運営しております。

被災者の方々は、仮設住宅を出てそれぞれ生活再建していきま

た。「ニコからサロン」は、仮設住宅で仲良くしていた方々が定期的に顔を合わせる機会になっています。このような場があることで、ひとりではないと感じることができ、また頑張ろうと思えるとお話もいただいています。東日本大震災から8年が経過し、被災者の方々の高齢化も進むなか、このような場があることで閉じこもり防止や心のケアにもつながっていると考えております。

このような場づくりに助成していただいている千葉県共同募金会様のご厚意に感謝するとともに、今後も継続して事業実施していきたいと思います。本当にありがとうございます。

ヒゲタ醤油株式会社 鈴木 洋志様 旭地区遊技場組合 組合長 小川憲二様 谷 裕世様 加瀬 政衛様 旭市社会福祉協議会 佐多 範洋様

寄附者御芳名

平成30年1月～平成31年3月

江波戸 隆 夫様
カトリック福音史家
聖ヨハネ布教修道会
田 辺 弘 子様
旭キリスト教会 様

宇井 千代子様
加瀬 小夜子様
渡邊 公 伸様
山崎防災設備 様
吉田 睦 様

ヒゲタ醤油株式会社 鈴木 洋志様 旭地区遊技場組合 組合長 小川憲二様 谷 裕世様 加瀬 政衛様 旭市社会福祉協議会 佐多 範洋様

NHK歳末たすけあい

【聖母通園センター】

この度NHK歳末たすけあいの助成金を頂き、パルスオキシメーターを購入する事ができました。重症心身障害の方で医療処置の必要な方が多く通われている当施設では、なくてはならないモニターであり、常に継続的な観察を必要とする方が多いため、状態の安定していない方がいる時などは、アラーム付きモニターは本当にありがたいです。

今後大切に使用させていただきます。利用者さんの安全を図りたいと思います。本当にありがとうございます。



【聖マリア園】

この度、NHK様より歳末たすけあいの助成金を頂き空間除菌脱臭機を2台整備することができました。次亜塩素酸による高い除菌力は病院や介護施設にも多く選ばれているようです。聖マリア園でも除菌・ウイルス対策・脱臭が課題となっています。利用者の健康維持、清潔保持のための環境作りや快適な生活のために活用していきます。

募金にご協力していただいた皆様、の温かい善意に心より感謝申し上げます。



【聖家族作業所】

今回、聖家族作業所では「NHK歳末たすけあい募金」で洗濯機とソファを新しく購入させてもらいました。ソファは作業所本館の「スポーツ班」と、旧木工室で活動している「くらし班」へ設置してもらい、昼食後やティータイム時のくつろぎの場所として活用させてもらっています。

新品のソファで、利用者のみなさんも快適に余暇時間を過ごせており、とてもありがたく使わせてもらっています。また、洗濯機は日々の活動や食事で使用するタオル・エプロン等を洗う為に活躍。「くらし班」の洗濯活動も、さらに充実した活動になる



事と思います。本当にありがとうございます。



【ナザレの家かとり】

千葉県共同募金会様よりNHK歳末たすけあいの助成で冷蔵庫・書庫・車椅子を頂きました。各ハウスの生活状況等に応じ、必要な物品を助成していただきました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



【聖ヨセフつどいの家】

この度聖ヨセフつどいの家ではNHK歳末助け合いの助成金を頂き、AEDを事務所に整備しました。3月6日にAED講習会も



われました。操作方法を音声でガイドしてくれるため、しっかりと覚えて緊急時に活用していきたいと思えます。この場を借りて厚く御礼申し上げます。



《職員募集のお知らせ》

ロザリオの聖母会では、「光のあたりにくい人々とともに歩む」という経営理念の下、多様な福祉サービスを総合的に提供できるよう、複合施設を経営するとともに、地域生活支援のため訪問、相談サービス事業等も実施し、利用者の豊かな地域生活を支援するよう努めています。職員の福利厚生、研修、育児介護休業制度等働きやすい環境づくりにも取り組んでいます。

□2020年4月新卒職員募集

職種	採用数	事業所	資格
支援員	15名	障害者支援施設	短大専門卒以上 普通運転免許

□既卒3年以内の正職員も上記と同条件で随時募集中！

□障害児者医療に携わる看護師も随時募集中！

◆応募 随時面接を行っていますので、本部事務課までご連絡ください。

0479-60-0600 (担当/採用係)

Photo Gallery

★聖家族作業所★



ご飯美味しい



チャレンジ全員集合?



桜の前で記念写真

★聖母療育園★

お楽しみ会で雪だるまを作ったよ!!
出来上がりが楽しみだなあ!



どんな雪だるま
作るのかなあ?



こんなに
かわいい
雪だるまが
できました。

クリーン班で 横浜に来ました!



創作班で東京タワー登るぞ!



農耕班の浅草観光!

★聖家族園★

銚子灯台へドライブ。。風強し



旭中央病院看護学生さんと
行きました

★デイサービスセンター・ローザ★



返田神社一万灯祭！
搗きたてのお餅はおいしいな♪

ひなまつりクラフ
ひなまつりのモビール
可愛いですよ♡



★佐原聖家族園★

★みんなの家★



イチゴ
美味し
♡

イチゴ狩りに
行ってきました



初詣
今年も良い年に
なりますよーに
☆



利用者交流会
カラオケ合戦♪
十八番で勝負だ！

★ナザレの家かとり★

★聖ヨセフつどいの家★



ばんどう太郎に食事に来ました



誕生日プレゼントもらいました

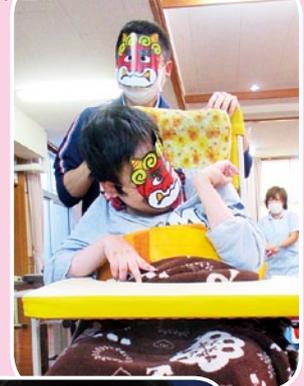


風船バレー始めるよー

★聖マリア園★

鬼は～外！！

鬼が！？来たあ！！



♡福は～内♡

お悔やみ

本会元理事の佐々木日出男先生逝去

海上療養所の元院長で本会元理事の佐々木日出男先生が、本年3月13日に逝去されました。

佐々木先生には平成8年4月1日から平成25年3月31日まで海上療養所の院長を務め、院長職を退任された後も名誉院長として診療を続けるなど、長らく香取海匝地域の精神科医療のために御尽力を賜りました。さらに、平成8年5月17日から平成29年6月7日まで理事として、本会の運営ならびに地域福祉発展に尽くしていただきました。謹んでお悔やみを申し上げます。

行事予定

- 30. 4. 1 新元号発表、平成31年度辞令交付式
- 2 法人運営会議
- 3 総合安全対策委員会、地域生活支援会議、経営会議
- 9 法人運営会議
- 10 経営会議
- 12 クリーンディ
- 16 法人運営会議
- 17 施設・事業所長会議、幹部職員懇談会、経営会議
- 23 法人運営会議
- 30 天皇陛下退位（休日）
- 5. 1 新天皇即位日（祝日）
- 7 法人運営会議
- 8 総合安全対策委員会、地域生活支援会議、経営会議
- 14 法人運営会議
- 15 経営会議
- 16 通所事業所連絡会議、公認会計士監査
- 21 法人運営会議
- 22 施設・事業所長会議、経営会議
- 28 法人運営会議
- 29 監事監査
- 30 理事会
- 31 ゴミゼロデー
- 6. 4 法人運営会議
- 5 総合安全対策委員会、地域生活支援会議、経営会議
- 11 法人運営会議
- 12 経営会議
- 13 評議員会
- 14 クリーンディ
- 15 安全運転講習会、後援会役員会、ロザリオ福祉まつり実行委員会
- 18 法人運営会議
- 19 施設・事業所長会議、経営会議
- 25 法人運営会議
- 26 公認会計士監査報告会
- 就職説明会
- 7. 2 法人運営会議
- 3 総合安全対策委員会、地域生活支援会議、経営会議、地元説明会
- 9 法人運営会議
- 10 経営会議
- 16 法人運営会議
- 17 施設・事業所長会議、経営会議、理事会
- 20 通所事業所連絡会議
- 23 法人運営会議
- 30 法人運営会議

ボランティア募集のお知らせ

ロザリオの聖母会では、施設や利用者のために常時ボランティアのご協力をお願いしています。

お願いのできる方は是非、ご連絡ください。ご協力をお願いします。

問い合わせ
TEL 0479 (60) 0600
(担当 仲條)

本誌のバックナンバーを
ロザリオウェブサイトに
(<http://www.rosario.jp>)
に掲載しています。

医療保護施設 海上療養所	訪問看護ステーション ソフビーイン	就労継続支援B型事業所 ワークセンター	医療型障害児入所施設・療養介護事業所 聖母療育園	生活介護・児童発達支援・放課後等デイサービス 聖母通園センター	児童発達支援事業・放課後等デイサービス・相談支援事業 ロザリオ発達支援センター	児童発達支援センター 旭市子ども発達センター	障害者支援施設 聖マリア園	障害者支援施設 聖家族園	障がい者の就労促進事業所 みんなの家	生活介護事業所 聖家族作業所	共同生活援助事業所 ナザレの家あさひ	高齢者支援事業 ロザリオ高齢者支援センター	ロザリオ訪問介護事業所 ロザリオ通所事業所	通所介護・介護予防通所事業所 デイサービスセンター・ローザ	障害者支援施設 佐原聖家族園	生活介護・放課後等デイサービス 聖ヨセフつどいの家	共同生活援助事業所 ナザレの家かとり	地域生活支援センター 友の家	中核地域生活支援センター 海匝ネットワーク	香取市相談支援事業 香取障害者支援センター	障害者就業・生活支援センター 香取就業センター
-----------------	----------------------	------------------------	-----------------------------	------------------------------------	--------------------------------------------	---------------------------	------------------	-----------------	-----------------------	-------------------	-----------------------	--------------------------	--------------------------	----------------------------------	-------------------	------------------------------	-----------------------	-------------------	--------------------------	--------------------------	----------------------------